

## 寅さん歩 その 26

### 東京の主要道路の起点～終点

### 春日通り－3



平野 武宏

道路名の標識・経路案内標識や標識の数字・その形に興味を持った寅次郎、東京の主要道路を起点から終点まで道路標識を頼りに歩いて、各交差点で交差する道路を学びたいと思いました。道路名には東京都通称道路名と道路法の道路名があります。春日通りは東京都通称道路名で、道路法の道路名は起点の豊島区六ツ又陸橋交差点から文京区本郷三丁目交差点までが国道 254 号線で、文京区本郷三丁目交差点から台東区厩橋（うまやばし）交差点までが都道 453 号線でした。

今回は春日通りの最終回で台東区厩橋交差点から終点の墨田区横川五丁目横十間川 栗原橋までの墨田区の区道区間を歩きます。写真は密を避けた時間帯に撮影したものです。最寄駅は交通機関を利用した場合の代表駅です。

バーチャルウォークの途中経過も報告します。

**〔厩橋交差点〕** 台東区蔵前三丁目 最寄駅 大江戸線 蔵前駅

都営地下鉄大江戸線（以下大江戸線）の蔵前駅は厩橋交差点（写真下右）の右角にあります。春日通り（都道 453 号線）は厩橋交差点で江戸通り（国道 6 号線）と交差（写真下左）します。左へ行けば浅草駅方面、右へ行けば浅草橋駅方面です。



厩橋は墨田川に1874年（明治7年）民間の手で架橋されました。橋名は西河岸に御厩河岸（幕府の米蔵があり付帯施設の厩があった）にちなむとのこと。元禄の頃に「御厩の渡し」ができ、浅草などへの花見客を乗せましたが、転覆事故が多く「三途の渡し」などと揶揄されたそうです。春日通りは直進して厩橋を渡ります。この辺りから東京スカイツリー（以下スカイツリー）が見え始めます。写真下左は厩橋の入り口、写真下右は厩橋の中間地点です。



台東区と墨田区の区境は隅田川の真ん中で、墨田区表示看板は厩橋を渡った東詰にありました。厩橋東詰ですぐ右へ行く道は国技館通りの表示があり、隅田川に沿って行くと両国国技館です。

## 〔本所一丁目交差点〕 墨田区本所一丁目 最寄駅 JR 両国駅

厩橋東詰の先は本所一丁目交差点（写真下右）で清澄通り（都道463号線）と交差します。左へ行けば押上方面、右へ行けば月島方面です。寅次郎が利用する都バスの錦糸町駅行は本所一丁目交差点を右折しますが、春日通りは直進します。



春日通りは東詰から墨田区の区道となります。  
区道の標識を探したら、交差点の先の角にグリーン  
の道路標識（写真右）がありました。これが  
区道の標識のようです。区道なので白い道路名の  
標識（写真下）には数字がありません。



## [本所三丁目交差点] 墨田区本所三丁目

最寄駅 浅草線 本所吾妻橋駅

最寄駅は少し離れますが、都営地下鉄浅草線（以下浅草線）本所吾妻橋駅です。  
本所三丁目交差点（写真下右）で三つ目通り（都道 319 号線）と交差します。  
左へ行くと本所吾妻橋、向島方面、右へ行けば石原方面です。



## [横川橋・大横川親水公園] 墨田区本所四丁目

最寄駅 浅草線 本所吾妻橋駅

さらに進むと前方に横川橋（写真下左）があり、橋の下は大横川親水公園（写  
真下右）になっています。大横川親水公園は J R 錦糸町駅近くから業平橋のス  
カイツリーの下まで南北に約 2km にわたる親水公園で散歩道になっています。  
寅次郎、横川橋が春日通りの終点と早とちりして帰った経験があります。





### [横川一丁目交差点] 墨田区横川一丁目 最寄駅 浅草線 押上駅

横川一丁目交差点(写真下左)を左折すると、たばこと塩の博物館があります。たばこと塩の歴史は寅さん歩 333 東京の博物館めぐりー20 墨田区ー1をご覧ください。春日通りは直進です。交差点のすぐ左側は日本たばこ産業(JT)の敷地でJT関連企業の建物の正門から見たスカイツリー(写真下右)です。



### [業平小学校南交差点] 墨田区横川一丁目

最寄駅 浅草線 押上駅

業平小学校南交差点の左側はタワービュー通り(写真下左)です。スカイツリーが真正面(写真下右)に見られました。寅次郎、しばし立ち止まり眺めました。



## [横川交番前交差点] 墨田区横川四丁目

最寄駅 浅草線 押上駅

横川交番前交差点（写真下左）で四ツ目通り（都道 465 号線）と交差します。交差点の春日通りの道路名標識は区道なのに都道 453 号線の標識（写真下右）でしたので家に戻り、都庁の道路課に問合せしたところ、「区道が都道と交差する場合の場所の管理は東京都となります」とのことでした。交差点の先の春日通りの標識はまた数字のない区道表示でした。



## [横川五丁目横十間川 栗原橋]

墨田区横川五丁目 最寄駅 浅草線 押上駅

写真下左の前方が横十間川に架かる栗原橋です。墨田区役所の春日通り終了の標識（写真下右）があります。春日通りの終点を横川橋と間違えて、手前で帰ってしまったことのある寅次郎、「ここが春日通りの終点だ」としみじみ思った次第です。



栗原橋（写真下左）を渡りながら後ろを振り向くとマンションの間にスカイツリーです。

（写真下右）この辺りにお住まいの方には見慣れた風景でしょうが・・・。



これにて春日通りを起点から終点まで歩きました。副都心の池袋をスタート、坂や学校が多かった文京、今も昔もにぎわう上野広小路を通り、東京スカイツリーを随所に見られたたて変化に富んだコースでした。

[バーチャルウォーク途中経過]

八柳修之さん作成の多くのバーチャルウォークコースがFWAホームページ「YR・四季の道」に掲載されています。寅次郎、現在は「弥次さん 喜多さんと伊勢参り」のバーチャルウォークです。

「一生に一度は伊勢参り」のうたい文句に誘われて、2005年1月29日～2月1日開催の「第1回熱田・伊勢125キロで初詣ウォーク」に参加して愛知県熱田神宮から三重県伊勢神宮まで歩きましたが、今回は日本橋から東海道五十三次を歩いて四日市日永追分から伊勢街道に入る、二回目の伊勢参りです。

2021年9月27日、日本橋を出立、11月20日、三河国（現在の静岡県）知立宿（日本橋から330km）に到着しました。

緊急事態宣言は2021年10月1日から解除されましたが、新型コロナウイルス感染拡大の収束にはまだ少し時間がかかりそうです。例会が再開されましたが、毎日の運動不足対策にはマイお散歩コースを見つけ、その歩いた距離を累計して楽しむバーチャルウォークを始めませんか。

毎日の歩いた距離をコースシート上のマスの色塗りして進むバーチャルウォークはやりがいがあります。今回の伊勢参りのコースシートは弥次さん、喜多さんの道中ばなし付きです。FWAのHP「YR・四季の道」の「バーチャルウォークコーナー」は各コースが紹介され、各コースシートが印刷できます。また「ひとり歩きコーナー」には地図付きの各コースがありますので選んで印刷して利用ください。

歩く際は密閉・密集・密接の密にならないよう、又それ以外の感染対策を怠らないようにお願いします！

平野 寅次郎 拝